

新たな10年に向けて各種団体の総力を結集

西部ふれあいのまちづくり推進委員会は、様々な分野で地域住民のための取り組みを進める各種団体により構成されています。

こうした各種団体が協働し力を合わせることで、地域の課題解決に向けた取り組みを進めてまいります。

そして、こうした取り組みにより、地域の連携や人のつながりが生まれ、災害時の堅固な地域コミュニティや少子高齢化、人口減少が進む中での互いを支えあう地域づくりにつなげていきます。

これまでの10年間の地域振興計画の成果と反省を踏まえ、新たな地域振興計画により、これからの10年に向けて西部地区の各種団体の総力を結集します。



地域に貢献する ボランティアを募集します

～西部ボランティアクラブに登録しませんか～

「地域に貢献したい」「ボランティアに興味がある」という方はぜひ西部ボランティアクラブにご登録をお願いします。西部ボランティアクラブのグループラインにより西部ふれまち委員会の様々な行事・ボランティアの情報を発信いたします。

その中で都合の良い日程で、興味・関心のある行事・ボランティアがあればご協力願います。

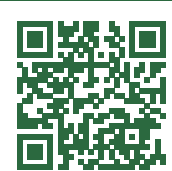
登録は西部ふれあいのまちづくり推進委員会までご連絡ください。



西部ふれあいのまちづくり推進委員会

〒501-3941 岐阜県関市小屋名110番地 電話 0575-28-6123

<https://www.seibufureai.com>



西部地域振興計画 《保存版》

第2期 (2026年4月～2036年3月)

～西部を安心・安全な明るく住みやすいまちにする～



元気フェスタ



防災フェスタ



イルミネーション点灯

西部地区とは

私たちの西部地区は、関市の南西に位置し2026年(令和8年)3月1日現在の人口は11,026人(関市全体の13.3%)、世帯数は4,743世帯(関市全体の12.9%)で、市内15地区の中では人口・世帯数とも最も多い地区となっています。

西部地区は、昔からの地域である小屋名、上白金、下白金、山田、保戸島、千疋、植野と新興住宅地であった津保川台、虹ヶ丘、千疋北、大平台の11地区で構成しています。

西部ふれまち委員会とは

関市が推進する地域委員会を私たちの西部地区では、親しみやすく「西部ふれあいのまちづくり推進委員会」という名称で活動してきました。その略称が「西部ふれまち委員会」となります。

西部ふれあいのまちづくり推進委員会は、地域住民の活動拠点となる西部ふれあいセンターを利用し、自主的な活動を通じて、「豊かさと生きがいの感じられる地域社会づくり」を目的として設立されました。



ふれまちマラソン



救急救命講習



グラウンドゴルフ

西部地域振興計画《第2期》

1. 計画の目的

西部ふれあいのまちづくり推進委員会は、自立した町づくりを推進するために基盤となる地域住民をはじめ各種団体の相互扶助の精神を醸成しつつ、活力ある町づくりを推進する中心的な役割を担います。

2. 計画の期間

2026年(令和8年)4月から2036年3月までの10年間とします。なお計画は必要に応じて見直します。

3. 地域の将来像

子どもからお年寄りまで手を取り合い安心・安全で豊かさと生きがいを感じられる街を築き、それが次世代に継承されていく仕組みを作ります。



ポッチャ大会



ホテルの観覧会



クリスマス会



寄せ植え講座

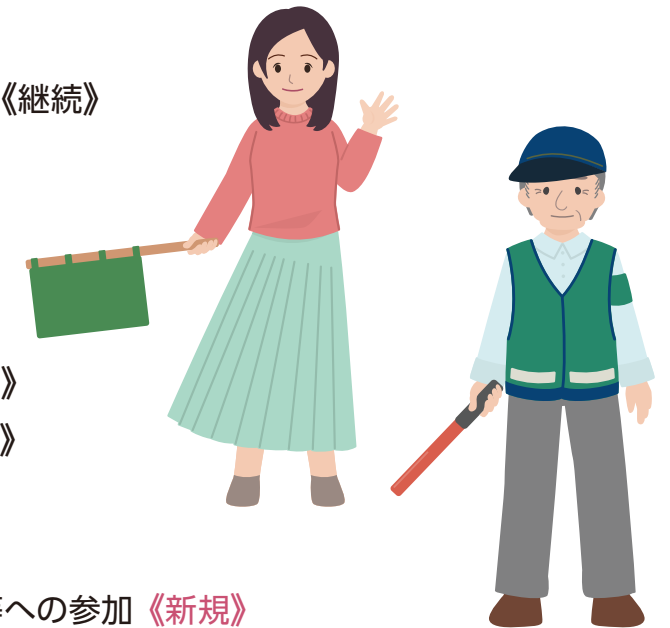
未来ネットワーク

- ◆西部ふれあいセンターの適正管理と清掃《継続》
- ◆西部ふれあいセンターの利用促進《継続》
- ◆ふれまちだよりの発行《継続》
- ◆ふれまちホームページによる情報発信《継続》
- ◆自治会加入促進に向けた対応《新規》
- ◆地域住民の声を拾い上げるための対応《新規》
- ◆地域課題（空家対策、地域公共交通対策等）への対応《新規》
- ◆事業を推進するための役員体制の確立と各種会議招集《新規》
- ◆地域ボランティアへの参加呼びかけとネットワーク化《新規》
- ◆地域の企業、事業所への協力呼びかけと連携《新規》
- ◆地域振興計画の推進と進捗状況の把握《新規》



安心・安全なまちづくり

- ◆防災フェスタの開催《継続》
- ◆金竜小学校における災害用トイレ作成《継続》
- ◆救急救命講習会の開催《継続》
- ◆自主防犯パトロールの推進《継続》
- ◆交通安全運動の推進《継続》
- ◆子どもの見守り活動の推進《継続》
- ◆詐欺防犯に向けた講習会の開催《継続》
- ◆消防団活動と団員確保への支援《継続》
- ◆消防団年末夜警の実施《継続》
- ◆災害時の避難所対応の検討《新規》
- ◆若年者（小中高大含む）の防災講座等への参加《新規》



西部を安心・安全な明るく 住みやすいまちにする

ふれあいで明るいまちづくり

- ◆元気フェスタの開催《継続》
- ◆作品展の開催《継続》
- ◆中学生とのコラボレーションや居場所作り《継続》
- ◆ヒマラヤ杉イルミネーションの点灯《継続》
- ◆ふれあいコンサートの開催《継続》
- ◆ホテルの観察会の開催《継続》
- ◆千疋北山に登ろう会の開催《継続》
- ◆伝統文化の保存と継承《継続》
- ◆ふれまちマラソンの開催《継続》
- ◆ボッチャ体験、ボッチャ大会の開催《継続》
- ◆グラウンドゴルフ大会の開催《継続》
- ◆百年公園とコラボレーションしたイベントの開催《新規》
- ◆フリーマーケットの開催《新規》
- ◆スポーツ振興と健康増進に向けた団体の再結成《新規》
- ◆住民が集うスポーツ大会の開催《新規》



住みやすいまちづくり

- ◆高齢者の生活支援《継続》
- ◆高齢者の居場所づくりと孤立防止《継続》
- ◆高齢者の地域での見守り活動《継続》
- ◆高齢者向け生涯学習や各種講座の開催《継続》
- ◆高齢者と子どもの多世代交流《継続》
- ◆子どもが安心できる通学路の見守り《継続》
- ◆子育て支援のための親子の友達作りの場の提供《継続》
- ◆子育てについての悩みや不安の解消の場の提供《継続》
- ◆外に出られない母子への交流の場の提供《継続》
- ◆親子のための食育教室の開催《継続》
- ◆少子化対策の検討《新規》
- ◆生活環境のモラルやマナーの啓発《新規》
- ◆男の料理教室の開催《新規》

